

教員情報

檳柑 富貴子 (MIKAN Fukiko)	
所属	看護栄養学部 看護学科
職名	准教授

【学位・業績等】

有する学位	人間科学修士・教育学士
学位取得大学	東洋英和女学院大学大学院・青山学院大学
主な担当科目	緩和ケア
専門分野	がん看護
主な研究テーマ	内分泌療法中の閉経前乳がん患者における日常生活行動の支障感に関する研究
学会・社会活動	日本がん看護学会、日本緩和医療学会、日本看護研究学会
主な業績 (教育・研究等)	<ol style="list-style-type: none"> 1) Fukiko Mikan. Development of a scale to measure nurses' perceptions of patient-death. Bulletin of the School of Health Sciences, Faculty of Medicine, Kagoshima University. 2008 ; 18 : 1-7. 2) 日下部明彦, 平野和恵, 池永恵子, 齊藤直裕, 檳柑富貴子, 沖田将人, 稲森正彦, 白土明美, 森田達也. 地域の多職種で作る「死亡診断時の医師の立ち居振る舞いについてのマニュアル」. 癌と化学療法. 2014 ; 41 (Suppl. I) : 42-44. 3) Fukiko Mikan, Makoto Wada, Michiko Yamada, et al. The Association between Pain and Quality of Life for Patients with Cancer in an Outpatient Clinic, an Inpatient Oncology Ward, and Inpatient Palliative Care Units. American Journal Hospice & Palliative Medicine. 2016 ; 33 (8) : 782-790. 4) 日下部明彦, 野里洵子, 平野和恵, 齊藤直裕, 池永恵子, 檳柑富貴子, 結束貴臣, 松浦 哲也, 吉見明香, 内藤明美, 沖田将人, 稲森正彦, 山本裕司, 森田達也. 「地域の多職種でつくった死亡診断時の医師の立ち居振る舞いについてのガイドブック」の医学教育に用いた報告. Palliative Care Research. 2017 ; 12 (1) : 906-910. 5) 檳柑富貴子, 国府浩子. 乳がん患者における更年期症状に伴う日常生活行動の支障に関する概念分析. 日本がん看護学会誌. 2019 ; 33 (Suppl) : 269. 6) 檳柑富貴子. 更年期症状を抱える内分泌療法中の閉経前乳がん患者に対する支援. 2018 年度テルモ生命科学振興財団一般研究開発助成Ⅱ成果報告書. 2020.